

県内の内水氾濫の恐れのある地区における対策実施状況

○県では、2024年6月の大雨を踏まえ、県内全市町村に対して「内水氾濫の恐れのある地区」について以下の条件により調査を実施した結果、**28市町村124地区**(※)を洗い出し。

※当初の29市町村136地区のうち、市町村へのヒアリングにより、住家被害の恐れのない地区を除くなど精査を実施

<条件>

- ①内水の急激な上昇により住家の浸水被害が発生すると予測される地区
- ②内水の急激な上昇により過去に住家の浸水被害が発生した地区（10軒程度）

○28市町村124地区の詳細

市町村	該当地区数	市町村	該当地区数	市町村	該当地区数	市町村	該当地区数
水戸市	25	取手市	6	坂東市	2	小美玉市	1
土浦市	3	北茨城市	2	稲敷市	4	茨城町	2
石岡市	2	つくば市	6	かすみがうら市	7	美浦村	2
結城市	2	ひたちなか市	3	神栖市	5	河内町	3
下妻市	3	潮来市	1	行方市	3	八千代町	2
常総市	1	那珂市	1	鉾田市	3	境町	9
常陸太田市	5	筑西市	6	つくばみらい市	11	利根町	4

県内の内水氾濫の恐れのある地区における対策実施状況

○全 1 2 4 地区の対策実施状況（2024年. 8月末時点）

全 1 2 4 地区で対策が完了

2024年8月末時点で、排水施設の整備や現地の状況を確認するためのモニタリング体制（カメラや水位センサーの設置 等）の整備など、被害軽減や住民の速やかな避難に資する対策が講じられた。

<主なハード対策>

排水路整備、排水路拡張、雨水管整備、排水ポンプ設置、排水ポンプ車の配備 等

<主なソフト対策>

現地モニタリング体制(カメラ、水位センサー設置等)の整備、住民からの情報提供体制の構築、雨量情報や近隣の警報の活用、内水ハザードマップの作成 等